

2012年6月1日〔金〕・2日〔土〕

午後7時30分開演

於・国指定重要文化財「旧岡田家住宅」

構成・振付・出演=ボヴェ太郎
出演=渋谷はるか〔文学座〕

伊丹郷町館と舞踊家ボヴェ太郎との共同製作作品・第3作。

国の重要文化財にも指定されている、延宝2年(1674年)建立の貴重な町家「旧岡田家住宅」を舞台に、清少納言の『枕草子』を題材とした新作を上演いたします。

“空間と身体と呼応”をコンセプトに創作を行うボヴェ太郎ですが、近年は、能楽との共演作品を上演するなど、“言葉によって立ちあがる空間”に強い関心を寄せています。本作では、文学座の女優、渋谷はるかを共演に迎え、現象や時間を鋭い感性で捉えた古典文学『枕草子』の世界に挑みます。日本語の〈ことば〉の美しさ、おもしろさを豊かに湛えた、晴朗で瑞々しい文章は、1000年の時を超えて、様々なイメージを鮮やかに喚起させてくれます——ほのかな光に浮かびあがる古建築の中、朗読とダンスが紡ぎだす繊細な“場”にご期待下さい。

構成・振付・出演=ボヴェ太郎

出演=渋谷はるか[文学座]

2012年6月1日[金]・2日[土] 19:30開演

・開場は開演の30分前・両日も終演後にアフタートークを行います

会場=伊丹市立伊丹郷町館「旧岡田家住宅」

料金=一般 3,000円 学生・伊丹市民 2,000円

・定員各回50名(全席自由)・未就学児童の入場はご遠慮下さい・学生・伊丹市民の方は、当日証明できる物をご持参下さい

窓口販売・電話予約=伊丹郷町館 Tel. 072-772-5959(月曜日休館|祝日の場合は翌火曜日)

Web予約=<http://tarobove.com/reservation/fragments>

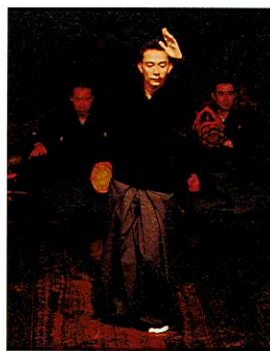
音楽=原 摩利彦

照明協力=筆谷亮也

主催=伊丹市立伊丹郷町館[公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市] / Taro BOVE Dance Performance



『Texture Regained - 記憶の肌理 -』2008



『静寂の暁 - 能く葵上 -』2011



『Resonance of Twilight』2011

ボヴェ太郎 *Taro Bove* <http://tarobove.com>

舞踊家・振付家。1981年生まれ。“空間の〈ゆらぎ〉を知覚し、変容してゆく「聴く」身体”をコンセプトに創作を行なう。主な作品に『不在の痕跡』、『implication』、『余白の辺縁』、『Texture Regained - 記憶の肌理 -』等。能楽との共演作品に『消息の風景 - 能く杜若 -』、『Reflection - 能く井筒 -』、『静寂の暁 - 能く葵上 -』がある。劇場作品の他、『in statu nascendi』(世田谷美術館)、『カンディンスキー展』(京都国立近代美術館)における公演、西ジャワの古典歌曲トウンパン・スダとの共演(愛知芸術文化センター)等。伊丹郷町館とはこれまでに『陰翳』(国指定重要文化財・旧岡田家住宅)、『Resonance of Twilight』(旧石橋家住宅・庭園)の2作品を共同製作している。

渋谷はるか *Haruka Shibuya*

女優。文学座所属。主な出演舞台に『岸田國士傑作短編集』(紀伊國屋サザンシアター)、『思い出のブライトン・ビーチ』(スペースゼロ)、『カラムとセフィーの物語』(文学座アトリエ)、『女の一生』(俳優座劇場)、『トムは真夜中の庭で』(日生劇場)、『ダウト - 疑いをめぐる寓話 -』(吉祥寺シアター)等。声の出演に『崖の上のポニョ』(スタジオジブリ)、『イ・サン』(NHK)、『ER緊急救命室14』(NHK)、『ルパン三世 血の刻印 - 永遠のmermaid』(日本TV金曜ロードショー)等。ラジオドラマにも多数出演。ボヴェ太郎作品へは『Texture Regained - 記憶の肌理 -』(テキスト | マルセル・ブルースト作『失われた時を求めて』)に続いて2作目の出演となる。

旧岡田家住宅

兵庫県内に現存する最古の町家で、年代が確実な17世紀の町家としては全国的にも貴重。江戸前期の伊丹の酒造家・松屋与兵衛が建て、岡田家の所有となったのは明治33年。現在は伊丹市が所有している。平成4年に、国の重要文化財に指定。



お問い合わせ=伊丹郷町館
兵庫県伊丹市宮ノ前 2-5-28
Tel. 072-772-5959
・JR伊丹駅より西へ徒歩6分
・阪急伊丹駅より東へ徒歩9分